

2018年4月11日

報道関係者各位

APAMAN株式会社

Sharing economy で地方創生 伊仙町と APAMAN が包括連携協定を締結 ～自然豊かな地での民泊、コワーキング等の拡大による活性化を目指して～

当社は、伊仙町(鹿児島県大島郡 町長:大久保 明)と、本日(2018年4月11日)、包括連携協定の締結に合意しましたのでお知らせいたします。

この度の協定の目的は、伊仙町と当社の双方が持つ資源を有効に活用し伊仙町の一層の活性化に協働して取り組むことです。本協定により、当社グループが事業として行う Sharing economy 事業の、民泊、コワーキング、ecobike などによる観光や人材育成などについて両方で協力して、さまざまな取り組みを進めてまいります。また当社が CSR 活動として行っております、出会いサポートセンター「JUNOALL」についても拠点設置を検討してまいります。

奄美諸島の南西部に位置する伊仙町は豊かな自然は、もちろんのこと、「健康長寿、子宝日本一(出生率2・81)」の町としても名高い町です。厚生労働省が5年ごとに発表する全国の市町村別「合計特殊出生率」(1人の女性が生涯で出産する子供の数の平均)で、2003年～2007年と2008年～2012年の2期連続で1位に輝いています。特に2008年～2012年の2.81は、全国平均の1.44の約倍にあたります。主要産業の農業では亜熱帯特有の味と香りの特産品が多く、黒糖焼酎、“果物の王様”といわれるマンゴー、メロン、たんかん等、豊富な産物が自慢の町です。また、総務省が伊仙町を含む全国8自治体をサテライトオフィス推進地区に指定したことにより、新たな「働き方」への提案が可能な地でもあります。

本提携を機に、伊仙町と当社はこれまで以上に連携し、伊仙町の活性化に取り組んでまいります。

以上



協定書にサインをする

APAMAN 代表取締役 大村 浩次 と 伊仙町 伊仙町長 大久保 明様

APAMAN

【本件に関する取材ご依頼等プレスお問い合わせ先】

APAMAN 株式会社

管理本部 IR 担当 川崎 美紀

千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 3 階 Tel : 03-3231-8020 Mail : ir@apamanshop.co.jp